

伊尾木漁港石積堤

高知県・安芸市



土佐藩の家老野中兼山が築造した港で、江戸時代の終わり漁港整備にと内港の開削を進め、石組みの防波堤の建設に取りかかったが、藩の財政難から工事は中断。そこでついた呼び名が「兼山のあほう堀」。新田開発や各地の港湾整備など、様々な土木事業を手がけた野中兼山にちなんだものだが、この漁港の工事が行なわれたのは兼山の死後。昭和50年代に発掘調査が行なわれ、当時の石積堤の一部が泊地の中に保存されている。

TOPICS

- ・タイ釣り堀 正月前後開催
- ・特産品：ちりめんじゃこ、なす

お問い合わせ先

安芸市商工水産課

TEL / 0887-35-1011

URL / <http://www.city.aki.kochi.jp/>

【交通】

徒歩 / 下山駅から30分

バス / 安芸駅から10分河野バス停下車すぐ

